



かいこう
邂逅の章

和の『叡智』を一緒に学ぶ仲間達





《目次》

- 降り立つ「精霊」。
様変わりした「日本」。
- 奇跡の巡り会い。
「人間」との邂逅(かいこう)。
- 呼び起こせ、和の『叡智』。
興味の扉は開かれる！

降り立つ「精霊」。
様変わりした「日本」。



ある日、和の『叡^{えいち}智』を伝承すべく、
「精霊」達が降り立った——







ドラセナの「精霊」

ら せ な

ど・徠聖那

「人間界」は、
久しぶりね。

フクロウの「精霊」

ふくまる

福来丸

ホオウ!



「人間界」の中でも、
馴染み深い「日本」!
楽しみだぜ♪



噂によると、今の「日本」は、
昔とは少し違うみたいね。

えいち
和の『叡智』を
忘れかけている人が、
多たって聞いたぞ。

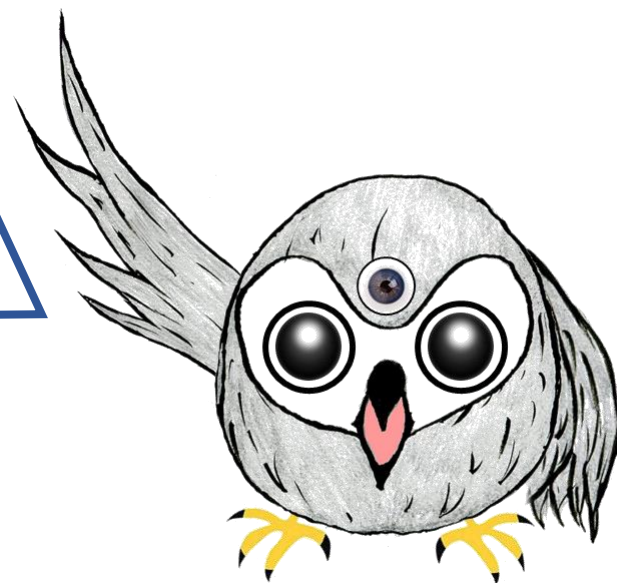




素晴らしい和の『叡智』を、
伝承していきたいわね。



ホォウ。そこで、
昔の「**日本**」をよく知る、
オイラ達の出番ってわけだな。





ところで、今の「人間」が、
どんな感じなのか、気になるわね。
会ってみたい！

「仲間」になって
くれないかな…

でも、今の「人間」に、
オイラ達「精霊」の姿が
見えるのかな？



【「精霊」が見える条件】

- ① 和の『叡智』に興味がある
- ② 自分自身に素直である
- ③ 探究心を持っている

そうね。
これに当てはまっていれば、
きっと私達のことは「見える」はず。

ホウ。そうだな。





…というわけで、
「人間」を探すのは
頼むわね、福来丸！
ふくまる

ほえええええええ。
オイラだけで探すんかい！



私は、のんびり**光合成**して、
待っておくから、頼んだわ。



どろん...



綺麗に
したいし。



わがままかよ！





つたぐししょうがねえ!
ちよんは行ってくるぜ!!

ふくまる
そして、福来丸は、
「人間」の棲む街へ繰り出すのであった…



次のページへ続く ⇒

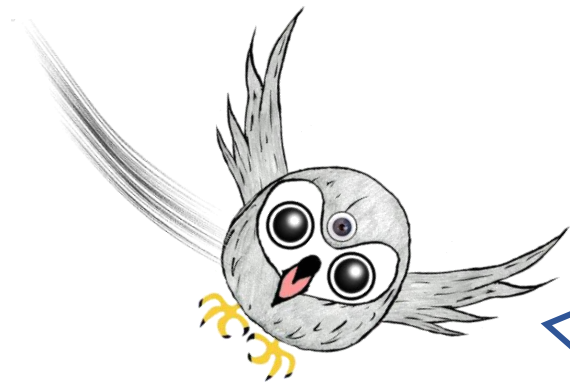
奇跡の巡り会い。
「人間」との邂逅。
かいこう

バサッ



バサッ



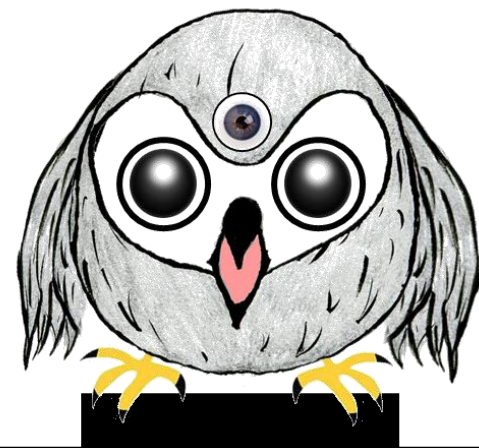


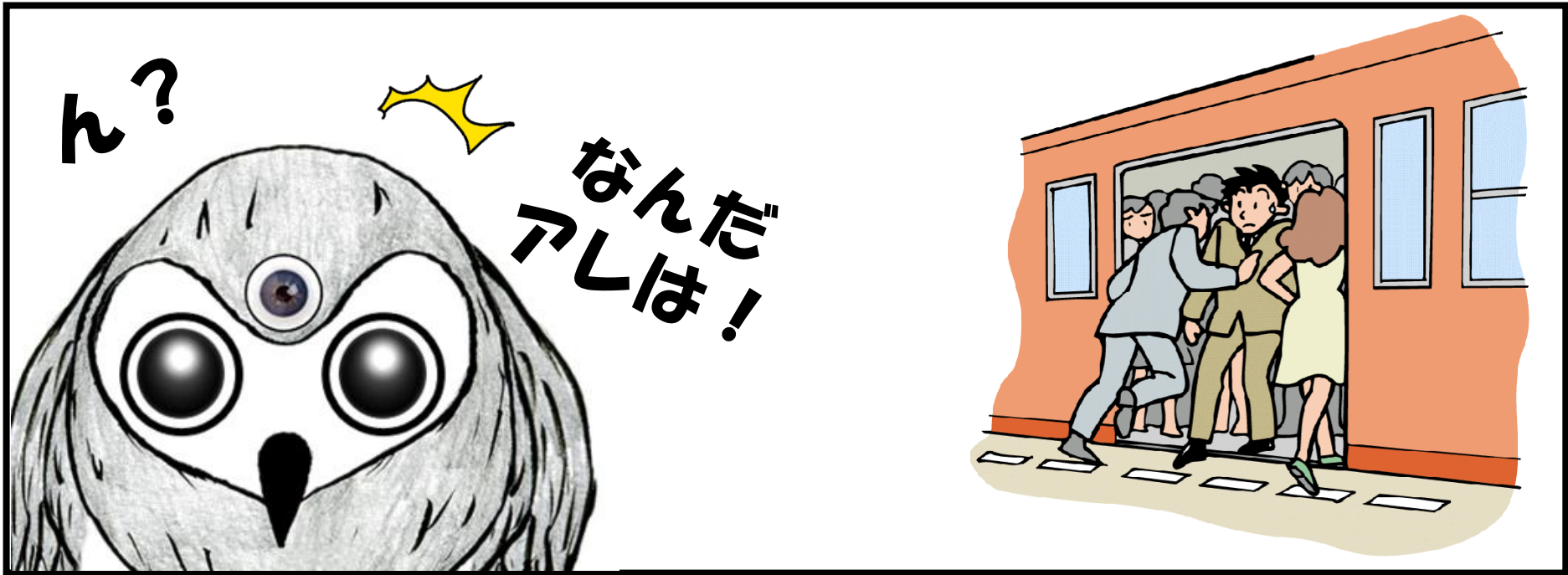
ホオウ。
「人間」が
たくさんいる！





うむむ、どうやら
オイラのこと
誰も**見えていない**な...



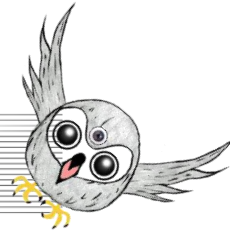


ん？

なんだアシは！

しゅ～ん！

行って
みよう



ガタン ゴトン



オ

オオオオ

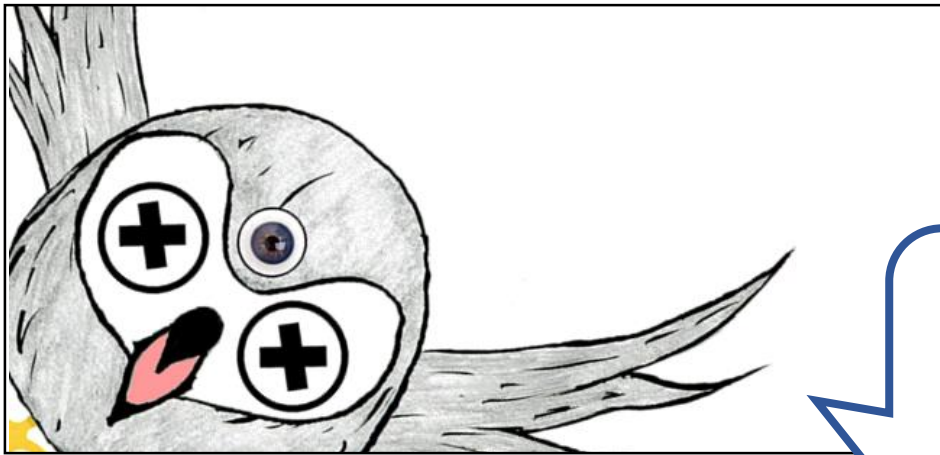
オオオオ



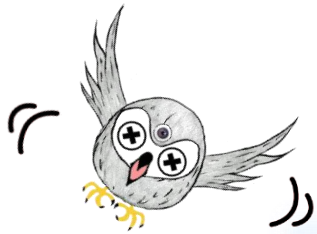
ほえ。これが
今の「人間」の
世界か…大変だな。



疲れるぜ



どこか「**自然**」の
ある所で休もう・・・



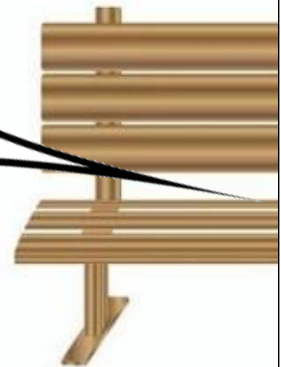
びつびつ

びつびつ



ふう、落ち着いた。
さて、これから
どうするかな

む?!





キミは…
何者?!

しゃべる
生き物?



ゴッゴッゴッ...



次のページへ続く ⇒

見えるのか？
オイラのことか...



呼び起こせ、和の『叡智』。
興味の扉は開かれる！



ふくまる

オイラは、**福来丸**。
フクロウの「**精霊**」さ。

和の『叡智』に興味のある
「**人間**」を探してたんだ♪

かれん

私は **椀怜**。よろしくね。
ふくまる君、興味深いね。
和の『叡智』…気になるかも！



もうひとり、
「ど・徠聖那」って言う
「精霊」がいるから、
今から会わせるぜ。



へえ、もうひとり
いるんだね。
楽しみ！

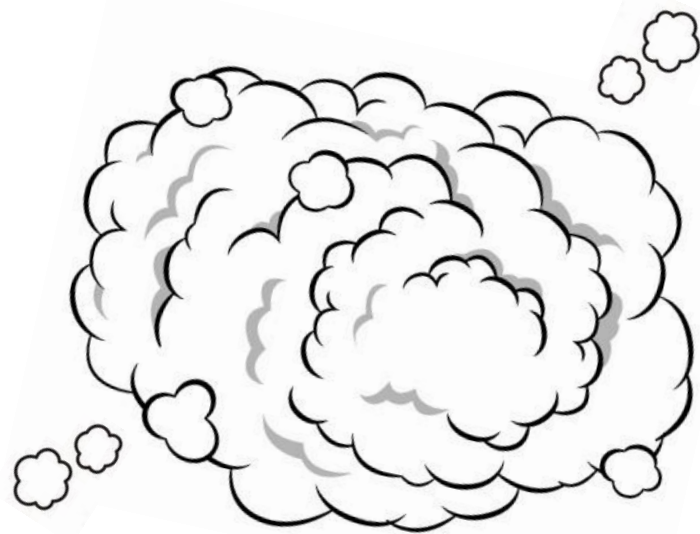


お~い、待たせたな♪
ドラセナ~！連れてきたぞ。







どろん...



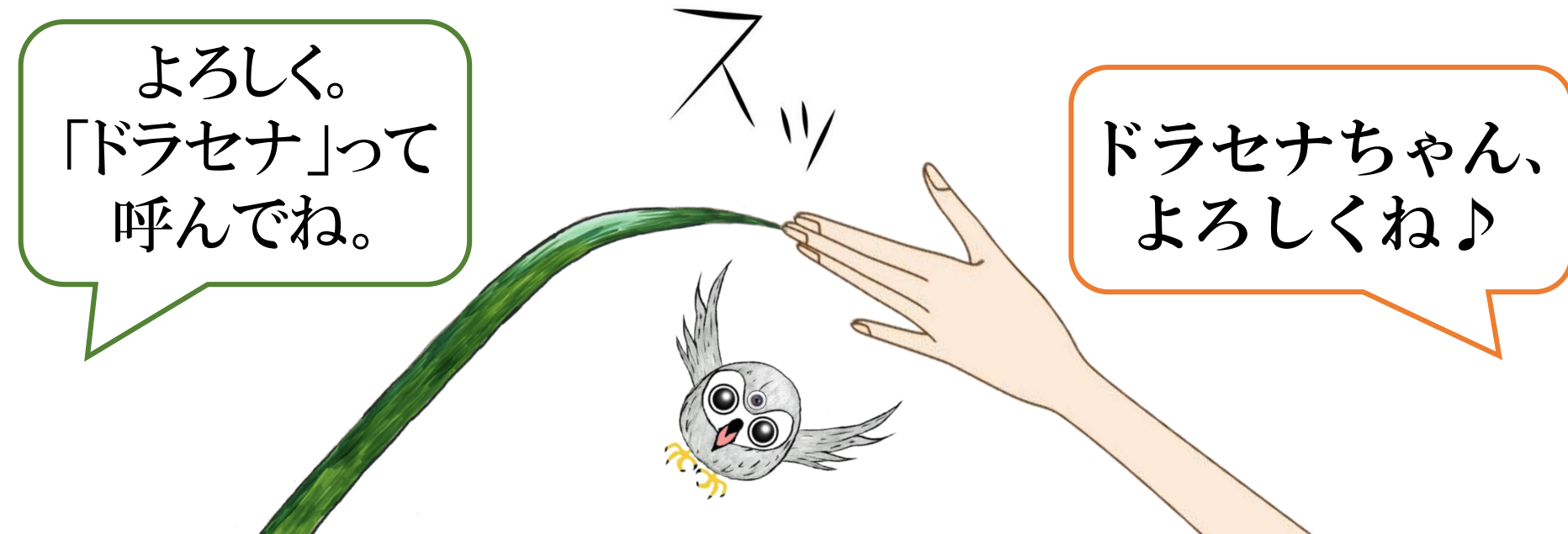




私は「ど・徠聖那」。
ドラセナの「精霊」よ。



かれん
私は、椀怜。
よろしくね！



よろしく。
「ドラセナ」って
呼んでね。

ドラセナちゃん、
よろしくね♪

私達のお役目は、
和の『叡智』を伝承すること。

それに共感してくれる、
「仲間」を集めているところなの。



いいね。
「仲間」に
なりたい♪





かれん
ところで、椀怜。
あなた、和の『叡智』に
興味があるの？



あなど
ふふふ。侮って
もらっては困るわね。





花伶

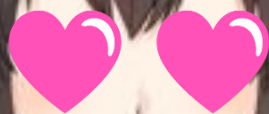


かれん

なんと言っても、
私は「**縄文土偶マニア**」！
和の『叡智』に興味アリです！



縄文土偶が好き過ぎて、
様々な文献を読み漁り、
遺跡にも足を運んだわっ！



なるほど、
なんという探究心！
どうりで、オイラ達が
見えるわけだな。



いいわね！

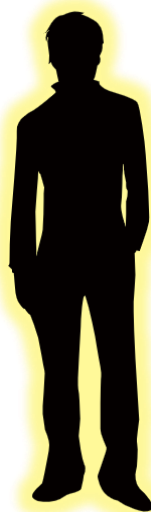
では早速、
みんなで和の『叡智』を
探求していきましょう！



ホー



先ほど「情報」を調べたところ、
和の『叡智』を受継ぐ者が、
全国に**いる**ことが分かったわ！



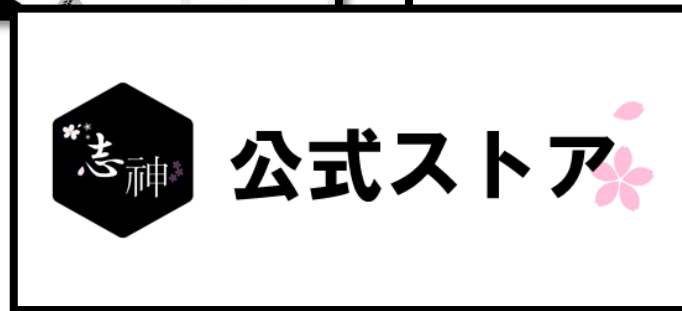
さすが！調べて
くれていたのか！



おお！



色んな「**学び**」や「**気づき**」があると思うから、
『志神』関連メディアでシェアしていくわ！



OKッ。みんなで
学んでいこう！



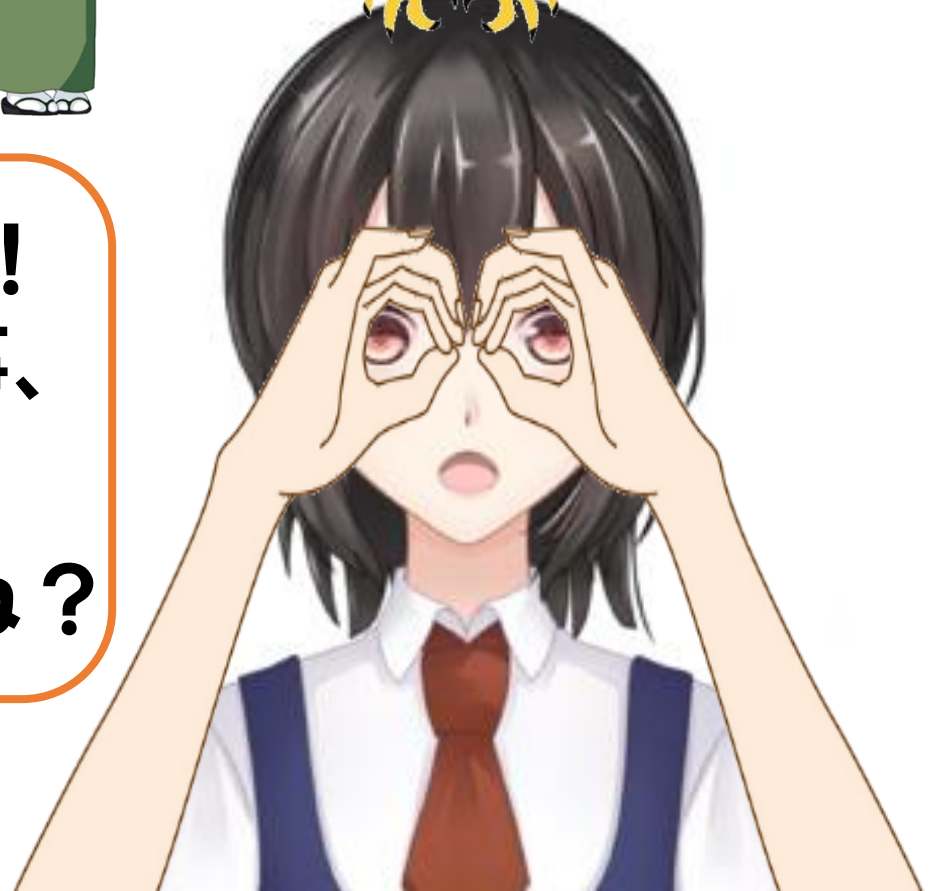


?!



ホントだ。

ねえ。ところでさあ！
さっきから、私達の事、
画面の向こう側で
見ている人いるよね？





オイラのこと
見えるのか？



もしかして・・・仲間？
あなたも、
私と一緒に学ぶ？



「仲間」が増えるのは素晴らしいわ！
また機会があれば、
こんな感じでお話をしていくわね。

楽しみにな！



オッケー♪

あなたと一緒に
学べたら嬉しいな。



最後まで
読んでくれてありがとう！



また会おうね！



●著作権について

この教材(資料)は、著作権で保護されている著作物に当たります。

●本誌の取り扱いについては以下の点にご注意ください。

本誌の著作権は、発行者「日本志神学術協会」(以下著作者)にあります。

著作者の許可なく、本誌の一部または全部を、改変・修正・書換え等する事を禁止します。

●損害賠償

クライアントが本契約に違反した場合、直ちに著作者に対して、
出版権、著作権、著作隣接権の侵害として1000万円の金額を支払うものとします。

●その他

本誌の情報より、いかなる損害が生じたとしても、著作者は一切の責任を負いません。
すべて自己の責任でおこなうこととします。

本マニュアルの改変・修正・書換え等を発見された方は、速やかにご連絡ください。

もう一度
最初から見る

